

とよま公民館だより

2024年

9月

【発行】とよまコミュニティ運営協議会【住所】登米市登米町寺池目子待井 391

【TEL】(0220) 52-2316【FAX】(0220) 52-3657

夏まつりと盆おどり大会が初の合体♪



今年で38回目となる「とよま明治村夏まつり」夜の部で伝統の「とよま盆おどり大会」が開催されました。これは長い歴史の中で初めての試みでしたが、猛暑の中、開会からフィナーレのお菓子まきまで、多くの来場者で盛り上がりました。夏まつり主催者の「みやぎ北上商工会青年部登米支部」の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。メインステージのTAK-Z&寿君のレゲエライブでは、公民館の共生事業でも関りのある地元のダンスチーム・GUIDANCE STUDIOの子どもたちが華麗なステップを披露し、大きな拍手を浴びました。詰めかけたファンの若い人

たちが、ライブ終了後も残って盆おどり大会に参加。高校生ボランティアの縁日や地元のキッチンカー、とよまサポーター青年団による恐竜の着ぐるみも人気で、浴衣姿の来場者、子どもたちが大きな輪になって踊る光景は、忘れられない夏の思い出になったことでしょう。主催者発表は来場者数2000人ということですが、出店したキッチンカーの方は「過去最高の売り上げだった」とのことです。夏まつりと同日開催としたことの相乗効果は、数字の上でも確かだったようです。ご来場の皆様、お囃子隊、ボランティア、役員・実行委員の皆様には感謝申し上げます。



とよま盆おどり唄・お囃子伝承!

歴史ある登米独自の「とよま盆踊り唄」と踊り、お囃子を守りながら、若い世代への伝承を目的に開催されてきた「とよま盆おどり大会」。今年度は長い歴史の中で初となる

「明治村夏まつり」との同日開催となり、お囃子の練習にも熱が入りました。例年のお盆に開催の日程が2週早まったこともあってか、女性や若い世代の参加も多かったようです。公民館では、二日間にわたり、お囃子・唄・踊りの3つのパートに分けた練習の後、本番さながらの演奏が行われ、「例年以上に子どもたちの上達が早い」との声が聞かれました。



蓮ランタンづくり教室*

7月11日(木)、韓国特有の蓮紙を使った手芸講座「蓮の花ランタンづくり」を開催。講師に石巻市在住の「幸せつまみ細工はなはな」主宰の那須野公美氏をお迎えし12人が参加。10色の紙から色を選び、こよりを作るように先端を尖らせて、破れないよう一枚一枚丁寧に剥がしながら蓮の花を作っていました。完成後、LEDライトを入れると幻想的な美しさで「お盆に飾りたい」「お友達にプレゼントしたい」などの声が上がりました。



9月の予定

9/4(水)親子ピクス

9/18(水)第1回スマホセミナー

9/18(水)とよま青年団サポーター

9/19(木)北上川川下り(小学4年生)

9/25(水)第2回スマホセミナー

9月中旬「とよま地域づくり計画」スタート

文書訂正のお知らせとお詫び

先月配布した、公民館だよりの役員名に誤りがございましたので、下記の通り訂正をさせていただきます。深くお詫び申し上げます。

<訂正箇所> (誤) 副会長 鎌田 博

(正) 副会長 鎌田 浩(下町)

写真や動画はSNSでも発信していますので、併せてご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram

